

合成樹脂エマルジョン系防水形複層仕上塗材

透湿ファンデラフ

系 統 合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材

適用規格 JIS A 6909 防水形複層塗材E 主材

ホルムアルデヒド放散等級 F

特 長

- 1) 透湿性を有しています。
- 2) シーラーレス塗装が可能です。
- 3) 各種下地への付着性が優れています。
- 4) 長期耐久性が優れています。
- 5) 塗装作業性が優れています。
- 6) クラック充填性が優れています。
- 7) 緻密で滑らかな肌を有しており、上塗り塗装時の仕上がりがり性(光沢感)に優れています。
- 8) ローラー塗装や吹き付け塗装が可能で、仕上がりがバラエティーに富んでいます。

塗装条件

| 塗装方法 | ローラー | 多孔質ローラー | ベース吹き リシンガン | パターン吹き タイルガン | |
|---------------------------------|-----------|-----------|----------------|-----------------|--|
| 希 釈 率 | 15 ~ 25% | 3 ~ 8% | 10 ~ 20% | 1 ~ 3% | |
| 標準所要量 (kg/m ² /回) | 0.3 ~ 1.0 | 0.7 ~ 1.5 | 0.6 ~ 1.3 | 0.6 ~ 1.3 | |
| 希 釈 剤 | 上 水 | | | | |

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

| 項 目 | | 温 度 | |
|---------|-----|------|--|
| | | 23 | |
| 標準塗装間隔 | 最 短 | 8 時間 | |
| | 最 長 | 7 日 | |
| 使 用 時 限 | | | |

塗料性状

| 項 目 | 内 容 |
|---------------------------|-----------|
| 1 荷 姿 | 18kg |
| 2 混 合 比 | |
| 3 色 | 白 |
| 4 つ や | つや消し |
| 5 仕 上 げ 感 | さざ波状、凸凹状 |
| 6 塗 料 比 重 | 1.41 |
| 7 溶 剤 比 重 | 1.00(上 水) |
| 8 加 熱 残 分 | 69% |
| 9 劇 物 表 示 (品名・含有量) | |
| 10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物 | |
| 11 使 用 有 機 溶 剤 種 別 | |
| 12 消 防 法 による 危 険 物 区 分 | 非危険物 |
| 13 硬 化 剤 の 成 分 による 区 分 | |

JIS A 6909 適用システム

| | |
|----------|---|
| 防水形複層塗材E | 下塗材: アレスゴムタイルシーラー、エコカチオンシーラー、 マルチタイルコンクリートプライマーEPO 主 材: 本品 上塗材: アレス水性弾性アクリル、アレス水性弾性ウレタン、 アレス水性弾性シリコン、アレスアクアセラシリコン |
| | |
| | |

主な適用素材
コンクリート、モルタル、ALC板

主な適用下塗塗料
エポMシーラー

主な適用上塗塗料
アレスアクアグロス、アレスアクアレタン、コスモレタン、コスモシリコン、
アレスアクアシリコンAC、セラMレタン弾性 等

使用上の注意事項

- 1) 低温時(5 以下)、多湿時(85%以上)での塗装は避けて下さい。
- 2) 素材は水分8%以下、pH10以下になるまで十分乾燥させて下さい。
- 3) 新設素材面や旧塗膜の吸い込みが著しい場合には必ずシーラーを塗装して下さい。
- 4) 塗装前には漏水処理、クラック処理を行なって下さい。
- 5) 旧塗膜のチョーキング層は高圧水洗などで除去して下さい。
- 6) 旧塗膜の浮きは電動サンダーなどで除去して下さい。
- 7) 目違い、段差などは樹脂モルタルなどで補修して下さい。
(補修後はシーラーを塗装して下さい。)
- 8) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはMSDS(化学物質等安全データシート)を参照して下さい。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。